

## 平成 28 年度 ヴィラ桜ヶ丘事業報告

介護老人福祉施設ヴィラ桜ヶ丘は、28 年度は 11 月よりショートステイの本入所への転換に伴い本入所 90 床ショートステイ 10 床に変更されました。

地域とのつながりも少しずつ充実し、8 月には災害時に備えて「消防応援協力に関する覚書」の締結式を行いました。

ボランティアの受け入れも徐々に定着し、利用者様には生活の生きがいと楽しみを感じてもらえるように年間行事計画を作成し、クラブ活動、レクリエーションに力を入れ、取り組んできました。そして可能な限り利用者様がその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように援助をしました。

### 1、 基本方針

- ① ユニットケアとして、利用者一人一人の個別性を尊重した介護を行うべく、要員の確保に努め、体制整備、職員のレベルアップに努める。
- ② 医療面やリハビリテーションの充実を進め、在宅への復帰及び自立した生活を行うことが出来るよう心掛ける。
- ③ 適切なベッドコントロールによる高稼働率の維持を図る。

### 2、 施設・設備の整備

- ・より充実した介護に必要な器具の検討を行う。

### 3、 職員

- ① 職場環境の改善を図り、職員の定着化を目指す。
- ② 新規採用者への採用時研修の充実。
- ③ 全職員に対し医療安全・感染症対策・拘束防止・褥創予防等、定期的な研修を実施。
- ④ 県、市、区、社協等、外部研修への参加を進める。

⑤ 職員向け定期健康診断、腰痛検査の実施。

⑥ インフルエンザ予防接種実施。

4、 ユニットケアの充実に向けての対応

① 月1回のユニット会議の開催。

② 利用者ごとの担当制により責任の明確化を図る。

5、 災害・事故防止対策

① 避難訓練の実施（年2回、夜間時対策用、及び日中対策用）

② 屋内消火栓及び消火器使用訓練の実施

③ 災害時の為の町内会、近隣施設との合同訓練

6、 地域との連携促進

① 社協等を通じ、ボランティアの受け入れ、活用を図る。

② ケアプラザにて地域情報交換を図る。

7、 レクリエーション

① 季節感を大切にした全体行事の実施とともに、生活リハにつながるユニット単位の日常的な楽しみの機会を充実させる。

② クラブ活動の実施と充実。

8、 保健衛生・給食

食中毒対策、栄養管理、口腔ケア等の研修実施及びマニュアルの作成と徹底。

9、 年間行事予定

別紙の通り

以上